

平成29年度事後及び施策評価概要一覧

(※『事業NO』…実施計画(平成29年度版)に掲げる事業NOと同様となっています。)

【評価基準】 S:より適切なもの A:適切なもの B:課題があり、今後、改善が必要なもの

基本目標	基本施策	施策	基本方針	事後評価結果						施策評価結果
				事業NO	計画事業名	進捗状況	妥当性(必要性)	効率性(手法)	有効性(成果)	
基本目標1 生涯を通じて学び育つまち										
基本施策1 子育て支援と保育・幼児教育の充実										
	施策1 子育て	すべての子どもが良質な成育環境のもとで、健やかに育つことができるよう支援を行います。また、市民、関係機関、事業者などと連携して、地域全体で子育て家庭を支援する環境を整備します。	1	妊娠・出産・子育て包括支援拠点の設置と運営	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	<p>施策1「子育て」では、4事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策1「子育て」については、取組内容は順調に推移している。</p> <p>今後の方向性については、「妊娠・出産・子育て包括支援拠点の設置と運営」において、新たに産後ケア事業や子育て相談カンファレンスを実施するなど、事業の充実を図っていく。</p> <p>また、「発達支援体制の構築」では、ちよこつと広場及び巡回相談において、臨床心理士に加え、言語聴覚士・作業療法士を活用し、より専門的な相談機能を高めていく。</p> <p>その他の2事業については、引き続き、「現状のまま継続」していくこととする。</p>
			2	訪問型子育て支援サービス事業の充実(乳児家庭全戸訪問・養育支援訪問の充実)	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
			3	発達支援体制の構築	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	
			4	子育てひろば事業の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
	施策2 保育・幼児教育	乳幼児期にある子どもたちが健やかに成長できるよう、保育・幼児教育環境の整備・支援に取り組むとともに、小学校への円滑な就学を支援します。	1	民間保育園施設整備の支援	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	<p>施策2「保育・幼児教育」では、5事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策2「保育・幼児教育」については、取組内容は順調に推移している。</p> <p>今後の方向性については、「幼稚園・保育園・小学校連携推進懇談会の運営」において、交流事業は学校区ごとの自主的な活動が促進されるよう働きかけを行うなどの充実を図っていく。</p> <p>「保育・幼児教育の提供体制の確保・充実」では、保育・幼児教育無償化の動向に注視しつつ、将来的な保育需要を見定め、計画的に適正な提供体制を確保していく。</p> <p>「特別支援教育連絡協議会の充実」では、関係者間の情報共有を図るとともに、特別支援教育の計画や方向性について検討を進めていく。</p> <p>「発達支援体制の構築」では、ちよこつと広場及び巡回相談において、臨床心理士に加え、言語聴覚士・作業療法士を活用し、より専門的な相談機能を高めていくこととする。</p> <p>「民間保育園施設整備の支援」については、「現状のまま継続」していくこととする。</p>
			2	幼稚園・保育園・小学校連携推進懇談会の運営	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	
			4	保育・幼児教育の提供体制の確保・充実	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	
			6	特別支援教育連絡協議会の充実	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	
			7	発達支援体制の構築	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	
基本施策2 学校教育の充実と次代を担う子ども・若者の育成										
	施策3 学校教育	児童・生徒一人ひとりの個性と能力を最大限伸ばすとともに、「生きる力」を育み、豊かな人間性と社会性を身につけさせるため、小中一貫教育を中心とした学校教育の充実を図ります。	1	学力向上のための取組みの推進	次年度以降計画を見直す	A	A	A	レベルアップ	<p>施策3「学校教育」では、12事業について評価を実施した。進捗状況については、11事業が「計画どおり完了」、1事業が「次年度以降計画を見直す」としており、施策全体としては、概ね滞りなく履行されている。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)として評価している。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策3「学校教育」については、取組内容は順調に推移している。</p> <p>今後の方向性については、「学力向上のための取組みの推進」において、授業力向上アドバイザーをあらたに市単独事業として実施していく。</p> <p>「多様なニーズに応じた特別支援体制の充実」及び「発達支援体制の構築」では、特別支援教育支援員や介助員の配置、ユニバーサルデザイン等を用いた授業づくりや学習環境整備等をさらに推進していく。</p> <p>「学校教育環境の整備」では、小・中学校のICT整備等に関する実施計画を策定のうえ、計画的に実施していく。</p> <p>「特別支援教育連絡協議会の充実」では、特別支援教育の計画や方向性について検討していく。</p> <p>「多様なニーズに応じた教育相談の充実」では、スクールソーシャルワーカーや学校と家庭の連携推進事業を充実させていく。</p> <p>その他の6事業については、引き続き、「現状のまま継続」していくこととする。</p>
			2	オリンピック・パラリンピック教育の推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
			3	英語教育の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
			4	多様なニーズに応じた特別支援体制の充実(インクルーシブ教育システムの構築)	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	
			5	学校教育施設の計画的な改修	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
			6	学校教育環境の整備	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	
			7	中学校区ごとの特色ある教育活動の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
			8	音楽教育の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
			9	人間学(キャリア教育)の実施	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
			10	特別支援教育連絡協議会の充実	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	
			11	発達支援体制の構築	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	
			12	多様なニーズに応じた教育相談の充実	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	

平成29年度事後及び施策評価概要一覧

(※『事業NO』…実施計画(平成29年度版)に掲げる事業NOと同様となっています。)

【評価基準】 S:より適切なもの A:適切なもの B:課題があり、今後、改善が必要なもの

基本目標	基本施策	施策	基本方針	事後評価結果							施策評価結果
				事業NO	計画事業名	進捗状況	妥当性(必要性)	効率性(手法)	有効性(成果)	今後の方向性	
		施策4 子ども・若者	子どもや若者が、社会の一員として、心豊かで健やかに成長するよう、支援します。	1	子どもや若者の育成支援	次年度以降計画を見直す	A	A	B	現状のまま継続	<p>施策4「子ども・若者」では、4事業について評価を実施した。進捗状況については、1事業が「計画どおり完了」、3事業が「次年度以降計画を見直す」としており、1事業は次年度策定する計画に合わせて継続して検討すること、2事業は国から示された方針などに基づき、継続して検討することとしており、施策全体としては、滞りなく履行されている。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)については、すべてA(適切なもの)と評価している。</p> <p>有効性(成果)については、1事業はA(適切なもの)と評価しており、「子どもや若者の育成支援」については、子ども・若者支援地域協議会(仮称)の設置検討にあつて、子ども・子育て支援事業計画の策定に合わせ検討していくこと、「児童館事業の充実」及び「学童クラブ事業の充実」については、経営形態や運営方法を今後も継続して検討することから、B(課題があり、今後改善が必要なもの)と評価している。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策4「子ども・若者」については、生じている課題について必要な見直しを図って事業を推進していくこととしており、今後の方向性は、すべての事業について、引き続き「現状のまま継続」していくこととする。</p>
				2	児童館事業の充実	次年度以降計画を見直す	A	A	B	現状のまま継続	
				3	学童クラブ事業の充実	次年度以降計画を見直す	A	A	B	現状のまま継続	
				4	放課後子ども教室の推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
基本施策3 生涯学習の推進											
		施策5 生涯学習	だれもが生涯を通じて、心身ともに健康で充実した心豊かな生活を送ることができるよう、あらゆる機会に、あらゆる場所において、個人の要望と社会の要請に対応した学習活動と、その成果を適切に生かすことのできる環境を整備します。	1	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の文化プログラム関連事業の実施	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	<p>施策5「生涯学習」では、11事業について評価を実施した。進捗状況については、10事業が「計画どおり完了」、1事業が国庫補助などの関係で「次年度以降計画を見直す」としており、施策全体としては、滞りなく履行されている。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、概ねA(適切なもの)と評価しており、一部の事業においてS(より適切なもの)と評価している。</p> <p>有効性(成果)をS(より適切なもの)と評価している事業は、「多摩川中上流域上総層群調査研究プロジェクト」であり、上総層群に関する、調査・分析・研究のデータの活用が期待できるものである。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策5「生涯学習」については、取組内容は順調に推移している。</p> <p>今後の方向性については、「旧下田家住宅およびその生活用具の修復」において、平成30年度に補助対象となったことに基づき、着実な推進を図っていく。「大学との連携による講座の充実」では、駿河台大学、亜細亜大学と平成30年度に向けて連携の足がかりを築くことができたことから、これをもとに充実を図っていく。</p> <p>その他の9事業については、引き続き、「現状のまま継続」していくこととする。</p>
				3	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会成功に向けた取組みとスポーツの推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				4	スポーツ施設の整備・充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				5	多摩川中上流域上総層群調査研究プロジェクト	計画どおり完了	A	A	S	現状のまま継続	
				6	旧下田家住宅およびその生活用具の修復	次年度以降計画を見直す	A	A	A	レベルアップ	
				8	生涯学習センターゆとろぎ市民協働事業の推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				9	大学との連携による講座の充実	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	
				10	企業等との連携による生涯学習事業、芸術鑑賞事業の実施	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				11	スポーツを通じた健康づくりの推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				12	社会教育関係団体の活動の充実に向けた支援	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				13	市民ボランティアの育成と支援	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
基本目標2 安心して暮らせる支えあいのまち											
基本施策1 助けあい支えあう福祉社会の実現											
		施策6 地域福祉	市民、社会福祉協議会、福祉サービスを提供する団体、民生・児童委員等と市の連携・協働により、「地域で助けあい、支えあう福祉のまちづくり」を推進します。	1	地域福祉計画の策定	計画どおり完了	A	A	A	完了	<p>施策6「地域福祉」では、3事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策6「地域福祉」については、取組内容は順調に推移している。</p> <p>今後の方向性については、「民生・児童委員活動の支援」は、定数確保に向け、引き続き、「現状のまま継続」していくこととする。</p>
				2	成年後見制度利用支援機関の設置	計画どおり完了	A	A	A	完了	
				3	民生・児童委員(社会福祉委員)活動の支援	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	

平成29年度事後及び施策評価概要一覧

(※『事業NO』…実施計画(平成29年度版)に掲げる事業NOと同様となっています。)

【評価基準】 S:より適切なもの A:適切なもの B:課題があり、今後、改善が必要なもの

基本目標	基本施策	施策	基本方針	事後評価結果						施策評価結果
				事業NO	計画事業名	進捗状況	妥当性(必要性)	効率性(手法)	有効性(成果)	
	施策7 高齢者福祉	高齢者の社会参加や健康増進、生きがいを促し、「生涯現役社会」を目指します。また、福祉サービスの充実や総合的な支援体制による地域包括ケアシステムの構築を推進し、住み慣れた地域で、安心して生活を送ることができるよう支援します。	1	高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定	計画どおり完了	A	A	A	完了	<p>施策7「高齢者福祉」では、6事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策7「高齢者福祉」については、取組内容は順調に推移している。</p> <p>今後の方向性については、「新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施」は、新しい総合事業の実施に合わせ、地域包括支援ケアシステムの構築に努めていくこととし、「要介護者等の相談支援事業等の実施」は、更なる高齢化の進展に対応するため、地域包括支援センターの委託化を進めていくこととする。</p> <p>なお、その他の3事業については、引き続き、「現状のまま継続」していくこととする。</p>
			2	高齢者見守り事業における協力事業者の拡大	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
			3	在宅医療・介護連携の推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
			4	要介護者等の相談支援事業等の実施	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	
			5	新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	
			6	アクティブシニア向け講座等の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
	施策8 障害者福祉	障害者福祉についての理解を広め、「ともに生きる社会」の実現を目指します。また、障害のある人が、住み慣れた地域で自立した生活ができるよう支援します。	1	障害者計画及び障害福祉計画の策定	計画どおり完了	A	A	A	完了	<p>施策8「障害者福祉」では、5事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)の評価では、A(適切なもの)が4事業、S(より適切なもの)が1事業であり、Sと評価した「東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした障害者スポーツの推進」では、今の社会情勢に見合う事業であり、S(より適切なもの)と評価している。</p> <p>効率性(手法)及び、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策8「障害者福祉」については、取組内容は順調に推移している。</p> <p>今後の方向性については、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした障害者スポーツの推進」は、大会を契機に「ともに生きる社会の実現」に向けて取組みを強化していくこととしており、その他の3事業については、引き続き、「現状のまま継続」していくこととする。</p>
			2	発達支援体制の構築	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
			3	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした障害者スポーツの推進	計画どおり完了	S	A	A	レベルアップ	
			4	就労支援事業の推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
			5	福祉作業所「スマイル工房」の施設整備の支援	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
	施策9 生活福祉	低所得者の経済的自立を支援するため、生活保護制度の適正な実施に努めるとともに、生活に困難を抱える人のために、多様なセーフティネットを活用し、生活の安定と自立の促進に向けた支援を推進します。	1	生活困窮者自立相談支援事業の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	<p>施策9「生活福祉」では、1事業について評価を実施した。進捗状況については、『計画どおり完了』であり、滞りなく履行されており、事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、A(適切なもの)と評価している。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策9「生活福祉」については、取組内容は順調に推移しており、今後の方向性については、引き続き、「現状のまま継続」していくこととする。</p>
	施策10 社会保険	少子高齢化に対応し、接続可能な医療保険・介護保険とするため、適正に運営していきます。また、高齢期の生活を支えるため、国民年金制度の趣旨普及と加入促進を図ります。	1	羽村市特定健康診査・特定保健指導実施計画第3期の策定および特定健康診査等の受診率の向上	計画どおり完了	A	A	B	レベルアップ	<p>施策10「社会保険」では、2事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)については、すべてA(適切なもの)と評価している。</p> <p>有効性(成果)については、「羽村市特定健康診査・特定保健指導実施計画第3期の策定および特定健康診査等の受診率の向上」は、特定健康診査受診者や特定保健指導受診者が、計画数に届いていないことから、B(課題があり、今後改善が必要なもの)と評価している。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策10「社会保険」については、有効性の観点で、一部に改善を図る課題があるが、取組内容は順調に推移している。</p> <p>今後の方向性については、「羽村市特定健康診査・特定保健指導実施計画第3期の策定および特定健康診査等の受診率の向上」は、更なる受診率の向上を目指し、集団健診の実施回数が増や、集団健診の結果説明会の開催などの新たな取組みを展開していくこととする。</p>
			4	高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定	計画どおり完了	A	A	A	完了	

平成29年度事後及び施策評価概要一覧

(※『事業NO』…実施計画(平成29年度版)に掲げる事業NOと同様となっています。)

【評価基準】 S:より適切なもの A:適切なもの B:課題があり、今後、改善が必要なもの

基本目標	基本施策	施策	基本方針	事後評価結果							施策評価結果
				事業NO	計画事業名	進捗状況	妥当性(必要性)	効率性(手法)	有効性(成果)	今後の方向性	
基本施策2 安心を支える健康づくりと保健・医療の充実											
		施策11 保健・医療	だれもが生涯にわたり健康で暮らせるよう、自主的な健康づくりの取組みを支援します。また、必要な時に、質の高い医療が受けられるよう、地域の医療提供体制の充実を支援します。	1	妊婦健康診査および新生児訪問指導等の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	施策11「保健・医療」では、6事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)については、すべてA(適切なもの)と評価している。有効性(成果)については、「はむら健康の日・健康フェア等健康教育の実施」で参加者数が、計画数に届いていないことから、B(課題があり、今後改善が必要なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策11「保健・医療」については、有効性の観点で一部に改善を図る課題があるが、取組内容は順調に推移している。今後の方向性については、「妊娠・出産・子育て包括支援拠点の設置と運営」は、新たに産後ケア事業や子育て相談カンファレンスを実施することなどに取り組んでいくこととし、その他の5事業については、引き続き、「現状のまま継続」していくこととする。
	2			発達支援体制の構築	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続		
	3			災害時医療救護体制の構築	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続		
	4			はむら健康の日・健康フェア等健康教育の実施	計画どおり完了	A	A	B	現状のまま継続		
	5			スポーツを通じた健康づくりの推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続		
	6			妊娠・出産・子育て包括支援拠点の設置と運営	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ		
基本目標3 ふれあいと活力のあふれるまち											
基本施策1 ともにつくる住みよい地域社会の実現											
		施策12 市民活動	町内会・自治会、ボランティア・サークルなどの市民活動団体、NPO法人などの自立した活動や相互の連携を支援し、ふれあいや助けあいが日常的に行われる活気ある地域社会をつくりまします。	1	町内会・自治会活動への支援	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	施策12「市民活動」では、5事業について評価を実施した。進捗状況については、「町内会・自治会活動への支援」などの4事業が「計画どおり完了」であるが、「市民活動団体連携協議会の設置・運営の支援」事業は、関係団体と次年度設置に向けての共通認識を図ったことから「計画を見直し完了」としている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、全てA(適切なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策12「市民活動」については、取組内容は順調に推移している。今後の方向性については、「町内会・自治会活動への支援」で、町内会・自治会会員の退会防止とより一層の加入促進に取り組むことや、「市民提案型協働事業の実施」では、事務手続き等の改善及び団体自立に向けた支援などに取り組んでいくこととしており、その他の3事業は、引き続き「現状のまま継続」していくこととする。
	2			地域集会所・学習等供用施設の更新等の検討	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続		
	3			市民活動団体連携協議会の設置・運営の支援	計画を見直し完了	A	A	A	現状のまま継続		
	4			市民活動センターの充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続		
	5			市民提案型協働事業の実施	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ		
		施策13 共生社会	多様な価値観や文化を持った市民だれもが、性別や国籍などに関わらず、お互いを尊重しあい、地域でともに生きる社会を目指します。	1	男女共同参画の推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	施策13「共生社会」では、4事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策13「共生社会」については、取組内容は順調に推移しており、今後の方向性については、すべての事業で引き続き、「現状のまま継続」していくこととする。
	2			市民ボランティア活動および外国人市民への日本語指導などの支援	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続		
	3			国際交流事業の推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続		
	5			多文化共生への理解を深める講座などの実施	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続		
		施策14 防災	自助・共助・公助による防災体制の整備を進め、災害に強いまちをつくり、市民生活の安全と安心の確保に努めます。	1	業務継続計画(地震編)の策定	計画どおり完了	A	A	A	完了	施策14「防災」では、6事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、「業務継続計画(地震編)の策定」などの5事業がすべてA(適切なもの)と評価しており、「建築物の耐震化促進」事業は、耐震改修補助金の申請がなく計画事業量に達していないことから、B(課題があり、今後改善が必要なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策14「防災」については、有効性(成果)に一部改善が必要な課題があるが、取組内容は、順調に推移している。今後の方向性については、「業務継続計画(地震編)の策定」、「防災マップはむら、洪水・土砂災害ハザードマップ等修正」は、計画に掲げた目的を達成したことから「完了」とし、その他の4事業については、引き続き「現状のまま継続」していくこととする。
	2			消防用車両の整備	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続		
	3			防災マップはむら、洪水・土砂災害ハザードマップ等の修正	計画どおり完了	A	A	A	完了		
	4			防犯、交通安全および火災予防の総合的な推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続		
	10			地域防災に関する応援協定等の締結	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続		
	12			建築物の耐震化促進	計画どおり完了	A	A	B	現状のまま継続		

平成29年度事後及び施策評価概要一覧

(※『事業NO』…実施計画(平成29年度版)に掲げる事業NOと同様となっています。)

【評価基準】 S:より適切なもの A:適切なもの B:課題があり、今後、改善が必要なもの

基本目標	基本施策	施策	基本方針	事後評価結果							施策評価結果
				事業NO	計画事業名	進捗状況	妥当性(必要性)	効率性(手法)	有効性(成果)	今後の方向性	
		施策15 交通安全	交通安全施設の整備を進めるとともに、福生警察署など関係機関と連携・協力した交通安全対策を実施し、交通事故のないまちを目指します。	1	交通安全活動への支援	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	<p>施策15「交通安全」では、3事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策15「交通安全」については、取組内容は、順調に推移している。今後の方向性については、「自転車利用環境の充実」は、平成30年度に設置する検討委員会において、自転車利用に関する諸課題を解決するための効果的かつ効果的な対策を検討していくこととし、その他の2事業は、引き続き「現状のまま継続」していくこととする。</p>
				2	自転車利用環境の充実	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	
				3	防犯、交通安全および火災予防の総合的な推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
		施策16 防犯	行政、市民、事業者およびNPO法人などが連携した防犯体制の充実を図り、犯罪のないまちを目指します。	1	特殊詐欺対策の強化	計画どおり完了	A	A	B	現状のまま継続	
				2	防犯、交通安全および火災予防の総合的な推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				3	街路灯の整備	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				4	防犯活動の支援と連携の強化	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
		施策17 基地対策	横田基地に起因する航空機騒音などの問題の解決に向けて、基地周辺自治体と連携し、国および米軍等へ要請するとともに、市民への情報提供を行います。	1	横田基地に起因する諸問題についての国および米軍への要請	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				2	航空機騒音、航空機飛行高度などに関する測定の実施	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				3	特定防衛施設周辺対策事業の充実についての要請	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
基本施策2 地域とともに歩む魅力ある産業の育成											
		施策18 工業	企業経営の安定と強化、技術開発や新分野への進出、販路開拓、新たな起業や創業を促進するための支援に努め、地域とともに発展する活力ある工業の振興を図ります。	1	金融支援の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	<p>施策18「工業」では、7事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策18「工業」については、取組内容は順調に推移している。今後の方向性については、実施計画に掲げた取組みを継続的に推進していくこととし、すべて「現状のまま継続」していくこととする。</p>
				2	ものづくり企業立地継続支援	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				3	企業誘致の促進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				4	産業福祉センター機能の充実・拡大	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				5	新たな雇用対策の仕組みづくりの検討	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				7	未利用地等の活用の促進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				8	人材育成・定着支援	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	

平成29年度事後及び施策評価概要一覧

(※『事業NO』…実施計画(平成29年度版)に掲げる事業NOと同様となっています。)

【評価基準】 S:より適切なもの A:適切なもの B:課題があり、今後、改善が必要なもの

基本目標	基本施策	施策	基本方針	事後評価結果						施策評価結果	
				事業NO	計画事業名	進捗状況	妥当性(必要性)	効率性(手法)	有効性(成果)		今後の方向性
		施策19 商業	商店の独自性や魅力を高めるための個別支援を行うとともに、商店会のにぎわいの創出を支援することで、活気に満ちた商業の振興を図ります。	1	金融支援の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	<p>施策19「商業」では、16事業について評価を実施した。進捗状況については、「金融支援の充実」などの14事業が「計画どおり完了」であるが、「主要幹線道路の整備」は、引き続き課題の整理などに取り組む必要があり、「中心市街地活性化施策(まちづくりガイドライン)の検討」は、当初予定されていた民間事業者の計画変更により、事業内容を再度調査・検討及び各関係機関等との調整が必要なことから「次年度以降計画を見直す」と評価している。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、概ねA(適切なもの)と評価しているが、「主要幹線道路の整備」及び「中心市街地等活性化施策(まちづくりガイドライン)の検討」については、計画の事業量に達しなかったことなどから、有効性(成果)についてB(課題があり、今後改善が必要なもの)と評価している。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策19「商業」については、事業は進行しているものの、成果を導き出すことができていない事業があり、改善を図っていく必要がある。</p> <p>今後の方向性については、「羽村駅西口土地区画整理事業の推進」では、関係機関等との協議・調整を進め、計画的かつ効率的な事業推進を図ること、「主要幹線道路の整備」では、道路維持保全計画を踏まえ、道路の改修工事の必要性や無電柱化及び道路幅員構成等を検討し整備促進を図っていくことに取り組んでいくこととし、その他の14事業については、引き続き「現状のまま継続」していくこととする。</p>
2	大規模商業施設との連携体制の構築			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
3	大規模商業施設との共存共栄策の検討			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
4	農商観連携施設の整備			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
5	起業・創業・開業支援			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
6	羽村駅西口土地区画整理事業の推進			計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ			
7	羽村駅自由通路の拡幅等整備			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
8	産業福祉センター機能の充実・拡大			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
9	農商観連携事業の推進			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
10	産学官金労言の連携			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
11	主要幹線道路の整備			次年度以降計画を見直す	A	A	B	レベルアップ			
12	中心市街地等活性化施策(まちづくりガイドライン)の検討			次年度以降計画を見直す	A	A	B	現状のまま継続			
13	共同販促事業の推進			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
14	買い物弱者対策の推進			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
15	空き店舗の情報共有化			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
16	商店会等共同事業・イベントの充実			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
		施策20 農業	農産物の市内販路の拡充や多面的な役割を担っている都市農地の保全に努め、地域とともに歩む都市農業の振興を図ります。	1	認定農業者制度の導入	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	<p>施策20「農業」では、7事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策20「農業」については、取組内容は順調に推移している。</p> <p>今後の方向性については、実施計画に掲げた取組みを継続的に推進していくこととし、すべて「現状のまま継続」していくこととする。</p>
2	環境保全型農業の推進			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
3	農商観連携施設の整備			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
4	農地の多面的機能の活用			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
5	都市農業振興基本法の推進			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
7	農商観連携事業の推進			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
9	市内産の農産物取扱店舗の拡充			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			

平成29年度事後及び施策評価概要一覧

(※『事業NO』…実施計画(平成29年度版)に掲げる事業NOと同様となっています。)

【評価基準】 S:より適切なもの A:適切なもの B:課題があり、今後、改善が必要なもの

基本目標	基本施策	施策	基本方針	事後評価結果							施策評価結果			
				事業NO	計画事業名	進捗状況	妥当性(必要性)	効率性(手法)	有効性(成果)	今後の方向性				
		施策21 観光	自然、歴史、文化など観光資源の活用と、一年を通じて羽村の魅力や価値を市内外へ発信する取組みを進め、地域がにぎわう観光の振興を図ります。	1	サイクリングステーションの整備	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	<p>施策21「観光」では、9事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策21「観光」については、取組内容は順調に推移している。今後の方向性については、実施計画に掲げた取組みを継続的に推進していくこととし、すべて「現状のまま継続」していくこととする。</p>			
				2	はむらの水PR事業の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続				
				3	観光協会の組織・機能強化の支援	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続				
				4	花と水のまつり、夏まつり、ふるさと祭り等の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続				
				7	農商観連携事業の推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続				
				8	さまざまな媒体を活用した情報発信・シティプロモーションの強化	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続				
				9	農商観連携施設の整備	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続				
				10	国際化対応の推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続				
				11	観光スポット周辺環境の整備	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続				
				施策22 消費生活	だれもが、安心して日常生活を送れるよう、消費者の自立を促進し、消費生活上のトラブルの解消に努めるとともに、消費者が安心して買い物できる環境づくりを支援します。	1	消費生活相談の充実	計画どおり完了	A	A		A	現状のまま継続	<p>施策22「消費生活」では、2事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策22「消費生活」については、取組内容は順調に推移している。今後の方向性については、実施計画に掲げた取組みを継続的に推進していくこととし、すべて「現状のまま継続」していくこととする。</p>
						3	買い物環境の充実	計画どおり完了	A	A		A	現状のまま継続	

基本目標4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち

基本施策1 未来につなぐ環境都市の実現

施策23 自然環境	人と自然と生物が調和しながらめぐる、うるおいのあるまちを目指します。	1	自然環境学習の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	<p>施策23「自然環境」では、2事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策23「自然環境」については、取組内容は順調に推移している。今後の方向性については、実施計画に掲げた取組みを継続的に推進していくこととし、すべて「現状のまま継続」していくこととする。</p>
		4	自然環境の保全と再生	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
施策24 都市環境	自然と都市が調和し、地球にやさしい、スマートなまちを目指します。	1	低炭素化設備などの普及促進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	<p>施策24「都市環境」では、4事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策24「都市環境」については、取組内容は順調に推移している。今後の方向性については、実施計画に掲げた取組みを継続的に推進していくこととし、すべて「現状のまま継続」していくこととする。</p>
		2	公共施設などの低炭素化の促進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
		3	多様な主体と協働した環境活動の推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
		4	低炭素化のためのマネジメントシステムの普及促進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
施策25 循環型社会	環境にやさしい低炭素社会・資源循環型社会を築きます。	1	廃棄物の共同処理などに関する取組みの推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	<p>施策25「循環型社会」では、2事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策25「循環型社会」については、取組内容は順調に推移しており、今後の方向性については、全ての事業で引き続き、「現状のまま継続」していくこととする。</p>
		2	リサイクル商品取扱い店舗などとの連携	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	

平成29年度事後及び施策評価概要一覧

(※『事業NO』…実施計画(平成29年度版)に掲げる事業NOと同様となっています。)

【評価基準】 S:より適切なもの A:適切なもの B:課題があり、今後、改善が必要なもの

基本目標	基本施策	施策	基本方針	事後評価結果						施策評価結果	
				事業NO	計画事業名	進捗状況	妥当性(必要性)	効率性(手法)	有効性(成果)		今後の方向性
基本施策2 自然と調和した安全で快適な都市の形成											
		施策26 土地利用	計画的な土地利用の推進と、地区の特性にあった土地利用を誘導し、自然環境と都市環境が調和した良好なまちなみの形成を図ります。	2	都市計画制度を活用した土地利用の規制・誘導	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	施策26「土地利用」では、1事業について評価を実施した。進捗状況については、「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策26「土地利用」については、取組内容は順調に推移しており、今後の方向性は、引き続き「現状のまま継続」していくこととする。
		施策27 都市基盤整備	駅周辺を中心とした都市基盤整備を進め、快適でうるおいのある良好な居住環境および、にぎわいと活力ある中心市街地の創出を図ります。	1	良好な居住環境の整備(羽村駅西口土地区画整理事業の推進)	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	施策27「都市基盤整備」では、7事業について評価を実施した。進捗状況については、「良好な居住環境の整備」などの5事業は、「計画どおり完了」であり、「大規模商業施設出店に伴う周辺都市施設の整備」、「中心市街地活性化施策(まちづくりガイドライン)の検討」については、当初予定されていた民間事業者の計画変更により、事業内容を再度調査・検討及び各関係機関等との調整が必要なことから、「次年度以降計画を見直す」としており、施策全体としては、概ね滞りなく履行されている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)については、すべてA(適切なもの)と評価している。有効性(成果)については、「中心市街地活性化施策(まちづくりガイドライン)の検討」では、ガイドラインの検討内容に変更が生じることから、B(課題があり、今後改善が必要なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策27「都市基盤整備」については、一部に課題を残す、「中心市街地活性化施策(まちづくりガイドライン)の検討」では、必要な見直しを図りつつ、事業を推進していくこととしており、その他の事業については、順調に推移している。今後の方向性については、「良好な居住環境の整備」など羽村駅西口土地区画整理事業である5事業では、さらに事業を促進していくため、関係機関等との協議・調整を進め、計画的かつ効率的な事業推進を図っていくこととし、その他の2事業については、引き続き「現状のまま継続」していくこととする。
2	優先整備地区事業の推進(羽村駅西口土地区画整理事業の推進)			計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ			
3	大規模商業施設出店に伴う周辺都市施設の整備			次年度以降計画を見直す	A	A	A	現状のまま継続			
4	中心市街地等活性化施策(まちづくりガイドライン)の検討			次年度以降計画を見直す	A	A	B	現状のまま継続			
5	計画的な事業の推進(羽村駅西口土地区画整理事業の推進)			計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ			
6	都市計画道路の整備(羽村駅西口土地区画整理事業の推進)			計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ			
7	環境配慮型のまちづくり(羽村駅西口土地区画整理事業の推進)			計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ			
		施策28 公共交通	市民生活の利便性を向上し、だれもが安全で自由に行動できる公共交通の充実を図ります。	1	コミュニティバスはむらん運行の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	施策28「公共交通」では、1事業について評価を実施した。進捗状況については、「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策28「公共交通」については、順調に推移しており、今後の方向性については、引き続き「現状のまま継続」していくこととする。
		施策29 道路	だれもが安全で快適に利用できるよう道路・橋梁機能の充実や適正な維持管理に取り組みます。	1	羽村駅自由通路の拡幅等整備	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	施策29「道路」では、4事業について評価を実施した。進捗状況については、「主要幹線道路の整備」は、引き続き課題の整理などに取り組む必要があり、「道路案内標識の改善」では、平成29年度に関係機関との調整や、改善が必要な標識の精査を行ったことにより、「次年度以降計画を見直す」としている。また、「羽村駅自由通路の拡幅等整備」などの2事業は、「計画どおり完了」としており、滞りなく履行されている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)については、すべてA(適切なもの)と評価している。「主要幹線道路の整備」では、有効性(成果)において、具体的な整備計画等の検討に至っていないことから、B(課題があり、今後改善が必要なもの)と評価し、その他の事業については、A(適切なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策29「道路」については、「主要幹線道路の整備」の進捗に課題はあるが、概ね順調に推移している。今後の方向性については、「主要幹線道路の整備」では、道路維持保全計画を踏まえ、道路の改修工事の必要性や無電柱化及び道路幅員構成等を検討し整備促進を図っていくこととし、その他の事業については、引き続き「現状のまま継続」していくこととする。
2	道路・橋梁の計画的な維持補修			計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続			
3	主要幹線道路の整備			次年度以降計画を見直す	A	A	B	レベルアップ			
6	道路の案内標識の改善			次年度以降計画を見直す	A	A	A	現状のまま継続			

平成29年度事後及び施策評価概要一覧

(※『事業NO』…実施計画(平成29年度版)に掲げる事業NOと同様となっています。)

【評価基準】 S:より適切なもの A:適切なもの B:課題があり、今後、改善が必要なもの

基本目標	基本施策	施策	基本方針	事後評価結果						施策評価結果
				事業NO	計画事業名	進捗状況	妥当性(必要性)	効率性(手法)	有効性(成果)	
	施策30 公園	地域から親しまれる公園づくりを進めるとともに、だれもが安心して利用しやすい公園の維持管理に努めます。	1	公園整備の推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	施策30「公園」では、4事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策30「公園」については、取組内容は、順調に推移しており、今後の方向性は、すべての事業について、引き続き「現状のまま継続」していくこととする。
			2	公園等施設の維持保全	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
			3	動物公園の改修工事	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
			4	動物公園、水上公園の管理運営の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
	施策31 住宅	良質な住宅環境を提供するため、市営住宅の適切な維持管理に努めます。また、少子高齢化の進展や市民ニーズに対応した住宅支援策を推進します。	1	市営住宅の施設改修	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	施策31「住宅」では、4事業について評価を実施した。進捗状況については、「市営住宅の施設改修」などの3事業は、「計画どおり完了」としているが、「定住促進のための住宅施策の検討」では、住宅資金融資制度に変わる新たな制度について具体的な検討に至らなかったため、「次年度以降計画を見直す」としている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)については、すべてA(適切なもの)と評価している。有効性(成果)については、「建築物の耐震化推進」は、沿道耐震改修補助等が、計画数に届いていないこと、「定住促進のための住宅施策の検討」では、近年、住宅資金融資制度の利用者がいないことから制度の見直しが必要であり、B(課題があり、今後改善が必要なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策31「住宅」については、有効性(成果)で一部に改善が必要な課題が生じているが、施策全体としては、概ね順調に推移しており、今後の方向性については、すべての事業で引き続き、「現状のまま継続」していくこととする。
			2	建築物の耐震化促進	計画どおり完了	A	A	B	現状のまま継続	
			3	定住促進のための住宅施策の検討	次年度以降計画を見直す	A	A	B	現状のまま継続	
			4	空き家対策の推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
	施策32 上水道	安全でおいしい水を安定供給できるよう、水道施設の適切な維持管理および水質管理に万全を期すとともに、事業の健全経営に努めます。	1	水道管路の耐震化	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	施策32「上水道」では、3事業について評価を実施した。進捗状況については、「水道管の耐震化」など2事業は、「計画どおり完了」としているが、「はむらの水PR事業の充実」では、水の保全に関する宣言の制定に至らなかったため、「次年度以降計画を見直す」としている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)については、すべてA(適切なもの)と評価している。有効性(成果)については、「はむらの水PR事業の充実」で、引き続き検討を要することから、B(課題があり、今後改善が必要なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策32「上水道」については、有効性(成果)で一部に改善が必要な課題が生じているが、施策全体としては、概ね順調に推移しており、今後の方向性については、すべての事業で引き続き「現状のまま継続」していくこととする。
			2	羽村駅西口土地区画整理事業地区の配水管網の整備	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
			3	はむらの水PR事業の充実	次年度以降計画を見直す	A	A	B	現状のまま継続	
	施策33 下水道	安全で安心な住みよいまちづくりと良好な水環境を守るため、公共下水道の効率的な整備と適切な維持管理を行うとともに、雨水対策と安定した下水道事業経営に努めます。	1	汚水管などの長寿命化事業	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	施策33「下水道」では、5事業について評価を実施した。進捗状況については、「汚水管などの長寿命化事業」などの4事業は、「計画どおり完了」としているが、「雨水管の整備」では、東京都による奥多摩街道改良工事の遅延により、雨水管布設工事実施設計に着手できなかったことから、平成30年度に東京都との協定を締結し、東京都において設計及び工事施工を行い、工事完了後、負担金を支払うこととなったため、「次年度以降計画を見直す」としている。各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。これらを踏まえた結果、施策33「下水道」については取組内容は、一部計画の見直しが生じているが、施策全体としては概ね順調に推移しており、今後の方向性については、すべての事業で引き続き、「現状のまま継続」していくこととする。
			2	災害時マンホールトイレの整備	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
			3	雨水管の整備	計画を見直し完了	A	A	A	現状のまま継続	
			4	公営企業会計への移行	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
5			マンホールカードの制作と配布	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続		

平成29年度事後及び施策評価概要一覧

(※『事業NO』…実施計画(平成29年度版)に掲げる事業NOと同様となっています。)

【評価基準】 S:より適切なもの A:適切なもの B:課題があり、今後、改善が必要なもの

基本目標	基本施策	施策	基本方針	事後評価結果						施策評価結果	
				事業NO	計画事業名	進捗状況	妥当性(必要性)	効率性(手法)	有効性(成果)		今後の方向性
基本目標5 基本構想を推進するために											
基本施策1 行財政運営の充実											
	施策34	行政運営	市民と行政が、それぞれの役割を担い、ともに課題解決に取り組んでいくため、わかりやすい行政情報の提供と行政への市民参画を推進します。また、広域連携や産学官金労言など多様な主体との連携を推進するとともに、新たな行政需要に的確に対応した行政運営を推進します。	1	多様な市民参画の推進	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	<p>施策34「行政運営」では、7事業について評価を実施した。進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)として評価している。</p> <p>効率性(手法)については、「シティプロモーションの実施」は、市外への情報発信について、情報を発信する手段が少なかったことから、B(課題があり、今後改善が必要なもの)と評価している。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策34「行政運営」については、効率性(手法)に一部改善が必要な課題があるが、取組内容は順調に推移している。</p> <p>今後の方向性について、「多様な市民参画の推進」は、多くの若い世代が市のまちづくりに参画していくため、はむら若者“輝”会議の取組みでの成果を見出し、いくことや、新たに都立羽村高校との連携を検討していくほか、「シティプロモーションの実施」は、転出の抑制、定住の促進をより具体化するために、市民や事業所等との連携を推進し、「オールはむら」で取り組んでいく方策を検討していく。</p> <p>その他の5事業については、引き続き、「現状のまま継続」していくこととする。</p>
				2	シティプロモーションの実施	計画どおり完了	A	B	A	レベルアップ	
				3	「羽村市史」の編さん	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				4	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成・市民意識の高揚を図る取組みの推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				5	受付窓口サービスの充実(コンビニ証明交付サービスの導入)	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				6	公共施設の総合的な管理	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
				8	杏林大学との連携事業の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	
	施策35	経営管理	より質の高い市民サービスを継続して提供していくため、経営資源(人・物・金・情報など)を効率的、有効に活用した自治体経営を目指します。	1	統一的な基準に基づく地方公会計制度の導入	計画を見直し完了	A	A	A	現状のまま継続	
				2	市税等収納率の向上	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ	
				3	情報セキュリティの強化	計画どおり完了	S	A	A	レベルアップ	
				4	民間活力を活用した行政サービスの推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続	